

みずほCustomer Desk Report 2016/05/06 号 (As of 2016/05/03)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	106.41	1.1523	122.50	0.9552	1.4665	0.7662
SYD-NY High	106.68	1.1616	122.73	0.9553	1.4770	0.7720
SYD-NY Low	105.55	1.1496	122.14	0.9444	1.4530	0.7484
NY 5:00 PM	106.59	1.1497	122.61	0.9544	1.4534	0.7485
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.7/12.15		Δ25RR	2.388	Yen Call Over	

NY DOW	17,750.91	▲ 140.25	債券市場	日本2年債	-0.2390	-
NASDAQ	4,763.22	▲ 54.37		日本10年債	-0.1240	-
S&P	2,063.37	▲ 18.06		米国2年債	0.7540	▲3.6bp
日経平均	-	-		米国5年債	1.2519	▲7.1bp
TOPIX	-	-		米国10年債	1.7963	▲7.6bp
シカゴ日経先物	15,975.00	▲ 200.00		独10年債	0.2000	▲6.7bp
ロンドンFT	6,185.59	▲56.30	為替市況	英10年債	1.5280	▲6.8bp
DAX	9,926.77	▲196.50		豪10年債	2.4640	▲5.6bp
ハンセン指数	20,676.94	▲390.11		USD/CNH	6.5036	0.0238
上海総合	2,992.64	54.32		ドルインデックス	92.94	0.32
USDJPY 3M Vo	12.17	0.15%	商品市況	CRB指数	179.844	▲2.68
USDJPY 6M Vo	11.59	0.07%		NY金	1,291.800	▲4.00
EURJPY 3M Vo	11.90	0.06%		WTI	43.650	▲1.13
EURJPY 6M Vo	11.41	0.04%		Dubai Spot	41.69	▲2.48

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月3日	10:30	豪 住宅建設許可件数(前月比/前年比)	3月 3.7%/-6.5%	-2.0%/-14.0%
	10:45	中 財新・製造業PMI	4月 49.4	49.8
	13:30	豪 RBAキャシュレート	- 1.75%	2.00%
	18:00	欧 PPI(前月比/前年比)	3月 0.3%/-4.2%	0.0%/-4.3%

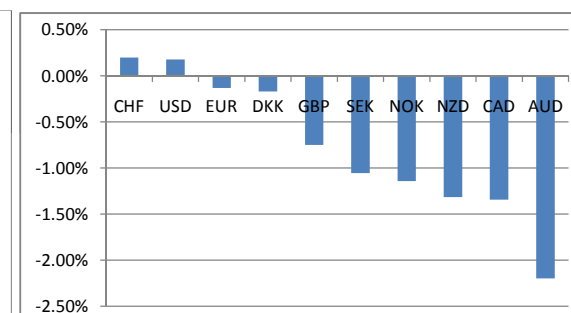
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月4日	8:00	米 ロックハート・アトランタ連銀総裁、講演	-	-
	16:50	仏 サービス業PMI/総合PMI・確報値	4月 50.8/50.5	50.8/50.5
	16:55	独 サービス業PMI/総合PMI・確報値	4月 54.6/53.8	54.6/53.8
	17:00	欧 サービス業PMI/総合PMI・確報値	4月 53.2/53.0	53.2/53.0
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	4/29週分 -4.1%	-4.1%
	21:15	米 ADP雇用統計	4月 195K	194K
	21:30	米 貿易収支	3月 -\$41.2B	-\$47.0B
	23:00	米 サービス業PMI/総合PMI・確報値	4月 52.1/-	52.1/51.7
	23:00	米 ISM製造業景況指数	4月 54.8	54.5
	23:00	米 耐久財受注/耐久財受注・除輸送用機器(前月比)	3月 0.8%/-0.1%	0.8%/-0.2%

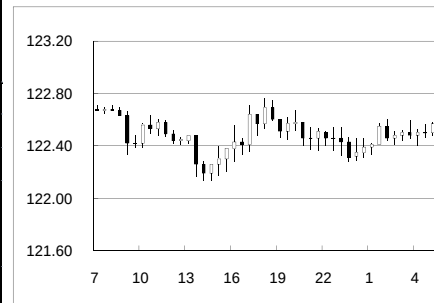
【ドル円相場】



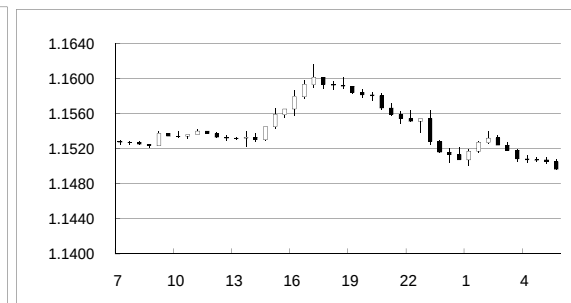
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



アジア	東京3連休初日のドル円は106.41でアジア時間オープン。前回日銀金融政策決定会合以降の円高地合いに、オーストラリア準備銀行による予想外の利下げ実施を受け、結果的に円の買戻しがさらに進んだ。一時105.76近辺までドル安・円高が進行し年初来安値を2営業日連続で更新。その後は若干ながら下げ渋り、105.79近辺でロンドン時間に渡る。(香港14:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は105円半ばかり後半にかけて上値の重たい展開となった。朝方は105.79レベルでオープン。オーストラリア準備銀行の利下げを受けアジア時間から豪ドル円を中心にクロス円が下落していた中、欧州時間序盤から原油・欧州株が下落し、欧米金利も低下。全般的にリスク回避的な流れの中、ドル円は全般的なドル安を受け105円台後半まで下落。ユーロ・ドル、ポンド・ドルが反転し下落するとドルが反発し、これを受けドル円は再び105円台後半まで上昇し、105.86レベルでNYへ渡った。ユーロ・ドルはドルの動きに振られ上下する展開。朝方は1.1559レベルでオープンし、ドル安を受け1.16台前半まで上昇。その後は欧米株の続落を背景に反発し1.1565レベルでNYへ渡った。(ロンドン・ドル円 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	東京市場がゴールデンウィーク入り休暇中の介入警戒が後退する中、事前予想で据え置きと利下げの半々に分かれていた豪中銀理事会で25bpの利下げが発表されたことから豪ドル円が急落する動きや、弱い欧州の金融機関の決算発表を受けたリスク回避の動きに、海外市場で一時105.55まで下落したドル円は、介入警戒から105.86まで上昇しNYオープン。本日は主要な米経済指標の発表が予定されていない中、ロックハート・アトランタ連銀総裁(投票権無/効派)の「6月は生きた会合」「2回の利上げはもちろん可能である」との発言や、大幅に上昇していたユーロ・ドルが反落する展開に、米金利が低下する一方、ドル円はじりじりと下値を切り上げ106.39まで戻す。午後は、昨日同様に黒田総裁の「必要になれば躊躇無く追加的な措置講じる」との発言や、麻生財務相の「為替市場、投機的な動きが継続することのないようこれまで以上に注視」と話したことが伝わり、ドル円の下値はサポートされ、その後もドル買い戻しが強まったことから106.68まで戻し、106.59でクロスした。一方、ここ最近ECB高官からユーロ高を牽制する様な発言が見当たらないことや、昨日の米ISM製造業景況指数結果を受けたドル売り、海外市場で1.1616まで上伸したユーロ・ドルは、1.1565でNYオープン。朝方は米金利が低下する一方、ドル買いが優勢となったことから上値を切り下げ1.1501まで反落する。午後は、再び1.1538まで戻す局面もあったものの、ドル買いに上値を抑えられ1.1496まで反落し、1.1497でクロスした。(NY00531113682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。